

第2回 調布飛行場整備検討会

インタビュー等結果①

令和7年1月

1. インタビュー等の概要

インタビュー等の概要

(1) 調査目的

- 今後の調布飛行場に求められる役割と必要な機能を検討するため、飛行場関係者に対し、面談によるインタビューまたは、記入式のアンケートにより意向を把握する。

(2) 意向聴取内容

- インタビューは、以下の質問内容を基本とし、各事業体、自治体・住民等の属性に応じた設問とした（詳細は、インタビュー等内容まとめを参照）。
 - 調布飛行場に求める機能と役割
 - 調布飛行場の整備に当たっての要望

インタビュー等の概要

(3) 調査対象者及び実施日

No	分類	小分類	名称	実施日	調査方式
1	地元自治体・住民	1-1 地元三市役所	三鷹市・府中市・調布市	－	アンケート
		1-2 周辺住民	各市自治会等 三鷹市：5団体 府中市：3団体 調布市：6団体	12/25～ (実施中)	面談
2	空港管理・運用者	2-1 管理事務所	調布飛行場管理事務所	12/11	面談
		2-2 運航支援業務受託者	(一財)航空機安全運航支援センター	12/10	面談
3	空港利用者 (事業者等)	3-1 定期便運航事業者	新中央航空(株)	12/11	面談
		3-2 航空機使用事業者	調布空港協議会	12/10	面談
		3-3 給油事業者	石野礦油(株)	12/11	面談
		3-4 自家用機所有者	自家用機所有者	12/4	面談
4	空港利用者 (定期便利用者)	4 空港利用者	大島空港・新島空港・神津島空港・三宅島空港・調布飛行場利用者	12/13～1/13	アンケート
5	その他	5-1 島しょ振興	(公財)東京都島しょ振興公社	12/13～ (実施中)	面談・アンケート
		5-2 庁内関係部局	総務局・都市整備局・環境局		
		5-3 周辺商業施設開発事業者・周辺事業者等	三井不動産(株)・東京外国語大学・交通事業者(調整中)		

2. 属性毎のインタビュー等 内容まとめ

- ※ 長文にわたるご意見等は、その趣旨を踏まえ抜粋している
- ※ 本検討会の所掌外の内容（例：飛行場の日常管理など）については、記載していない
- ※ 同じ趣旨のご意見は、集約して記載している

インタビュー等内容のまとめ (1/8)

- No. 1 地元自治体・住民；1-1 地元三市役所（三鷹市・府中市・調布市）
 - 飛行場の存立の歴史的経緯を踏まえた対応を要望
 - 安全・騒音対策を十分行うことを前提に、災害対策等への活用に期待

設 問	回答内容
1. 調布飛行場に対する印象	<ul style="list-style-type: none">• 住宅密集地に所在する空港であることから、安全面について強い懸念があり、地域の理解、協力の上成り立っている。迷惑施設として捉えている市民が多いのも事実• 事故リスクや騒音へのより一層の対応が必要。特に、平成27年に起きた自家用機の墜落事故により、安全対策の更なる徹底が求められている。• 航空路は島しょ部との移動や活性化のために重要な手段。防災・医療・消防などの緊急活動や航空測量などの地域航空の拠点• 非常時には物的・人的な空輸拠点となり得ることから、広域的な防災拠点としての活用に期待
2. 調布飛行場の位置づけ	<ul style="list-style-type: none">• 歴史的経緯を経て現在に至っている。• 周辺地域との共生が求められる施設• 今後リニア新幹線の開業に伴う橋本方面からのアクセスの良さを生かし、地域のにぎわいを生み出すことを期待• 島しょ住民にとって重要な生活の足としての公共性を有する施設• 定期便の就航を通して、島しょ及び地域の経済の活性化に資するものと期待
3. 調布飛行場周辺の土地利用計画動向/開発動向	<ul style="list-style-type: none">• 大沢総合グラウンドの改修・整備（令和7年度）• 飛行場北西側の都市整備用地に、大型商業施設の開業を予定（令和11年春）

インタビュー等内容のまとめ (2/8)

• No. 1 地元自治体・住民；1-1 地元三市役所（三鷹市・府中市・調布市）

設 問	回答内容
4. 調布飛行場に期待する役割、改善点	<ul style="list-style-type: none">• 安全・騒音対策のより一層の徹底• 地域に親しまれる拠点としての役割 (地域向けイベントの開催、市民の交流の場、公園・広場など憩いの場の提供など)• 地域活性化、にぎわい創出の役割 (島しょ物産展などのイベント実施、交通利便性の向上など)• 防災拠点としての役割 (災害時の機能確保、受援体制の整備、地元自治体が利用可能な倉庫の設置など)• 空港の脱炭素化 (太陽光パネルの設置など)• 自家用機分散移転の早期実現
5. その他	<ul style="list-style-type: none">• 都と市で取り交わした協定書・覚書の内容の遵守や、飛行場整備方針等に位置付けられた内容の着実な履行を依頼する。• 地元住民に寄り添い、地元三市と連携しながら、安全を第一に、地域から親しまれる施設とすることを期待

インタビュー等内容のまとめ (3/8)

- No. 1 地元自治体・住民；1-2 周辺住民（三市自治会等計14団体）

※本日（1/28）時点で、実施中

第3回（3月開催予定）にて、回答内容の詳細を資料にまとめ、提示予定

インタビュー等内容のまとめ (4/8)

- No. 2 空港管理・運用者 ；
調布飛行場管理事務所、(一財)航空機安全運航支援センター
 - ターミナル地域の整備の際は、安全性向上を目的とした必要施設の整備も併せて期待

設 問	回答内容
1. 整備の方向性について	<ul style="list-style-type: none">• 更に安全性を向上させる施設整備が望ましい• 迷惑施設というイメージを払拭する、親しみのある空間となると良い
2. 整備に当たっての要望事項、留意事項	<ul style="list-style-type: none">• 管制塔は、飛行場全体を見渡せる位置・高さでの設置が必要• 管制卓などの設備は経年劣化が進みつつあるので、航空の安全確保のために計画的な更新が必要• 災害時対応が可能となるため、管理事務所内に寝泊まりが可能となるような仮眠室等の設備が必要• 機体整備や台風時の待避のため、定期便などのための航空機の格納庫の整備を進めたほうが飛行場の安全性向上に寄与するのではないかと。• 空港利用者、空港内従業員双方の利便性向上のために、コンビニのような商業施設があるとよい。• また、物産販売など島しょの振興、地元三市の振興につながる施策も必要• 遊具ひろばは、親子連れや児童の利用が絶えずあり今後も確保してもらいたい。ターミナルビル、商業施設、公園が回遊性をもち親しみのある空間となるとよい。• JR中央線からのバスルートがあると、職員の通勤が便利になる。

インタビュー等内容のまとめ (5/8)

- No. 3 空港利用者；
 定期便運航事業者、航空機使用事業者、給油事業者、自家用機所有者
 ▶ 安全性・利便性の向上を目的とした施設整備に期待

設 問	回答内容
1. 現状の飛行場に対する印象	<ul style="list-style-type: none"> • 首都圏の地域航空を担い、また、伊豆諸島4島と本土を結ぶ重要な空港。航空路が島民の生活向上にも貢献している。 • 市街地の中にある飛行場として、航空機使用事業者は航空局の監督の下、特に安全に配慮して運航を行っている。なお、航空機使用事業者は、緊急時即応体制の構築などを目的に、社として飛行場周辺への居住を推奨している。 • 災害時には、広域防災拠点としての役割を果たす重要な空港 • 小型自家用機所有者が都内本土でフライトできる唯一の空港 • 過去の経緯があり、航空機の運用に制限をかけていると理解している。 • 地域の行事へ空港内の事業者が参加するなど、地元の理解を得る取組を行っている。
2. 現状の飛行場に関する改善点、要望事項	<ul style="list-style-type: none"> • 旅客定期便のダイヤ設定に余裕を持たせるため、運用時間の制限を緩和できないか。 • 更なる就航率向上のため、IFR（計器飛行方式）施設の強化が図れないか。 • 安全性の向上と騒音対策のためにも、離陸時だけでも滑走距離の延長運用ができるとありがたい（延長運用がされたとしても、大型機材を導入することは考えていない。）。 • 地震災害に備え、食料や燃料の備蓄機能の強化が必要ではないか。
3. 整備検討に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> • 離島への旅客定期便の利用者は島民とビジネス客の比重が高く、生活路線として欠かすことのできない路線である。 • 今後の運航機については、各航空機メーカーにおいて開発が進められている、安全性、静粛性、環境性に優れた新機材へ入れ替えを進めていくと想定される。 • 災害時を想定した燃料の備蓄については、民間事業者として対応が難しい。行政側で施設整備や燃料保管のコストを手当てしてもらえる手立てはないか。

インタビュー等内容のまとめ (6/8)

- No. 3 空港利用者；
定期便運航事業者、航空機使用事業者、給油事業者、自家用機所有者

設 問	回答内容
4.調布飛行場を整備する際 に実現してほしいと思うもの/こと	<ul style="list-style-type: none">• 定期便運航事業者のための格納庫があれば、整備拠点（竜ヶ崎飛行場）への空輸の必要がなくなる。就航率の向上にもつながる。• 定期便運航事業者の執務スペースの拡大。三宅島路線の開設や働き方改革などにより、社員数が増加したが、執務スペースは従前のままとされており、手狭な状況である。• 航空機使用事業者が各社で格納庫を所有することは、機体管理水準の向上により、安全性の向上にもつながるものである（空港機能の強化を目的としたものではない。）。• 飛行場へのアクセスバスの増便/新設、ターミナルビル前の駐車場の拡張• 定期便利用者のための、ATMやレストラン、売店があると、利便性が向上する。• 空港は地元住民と島民の両方が楽しめる場所であってほしい。• 空港と地元住民とが疎遠な関係となってしまっているの、周辺と一体的かつ日常的に楽しめる空間とした方が良いのではないか。• 航空機使用事業者の事業内容を展示する取組をしてはどうか。

インタビュー等内容のまとめ (7/8)

• No. 4 空港利用者；定期便利用者

➤ 飛行場へのアクセス性、空港施設の利便性向上に期待

設 問	回答内容
1. 現状の飛行場の課題点・改善すべき点	<ul style="list-style-type: none"> • 交通アクセスの情報が分かりづらい。島しょ地域のバスの情報が分かるようにしてほしい。 • 調布飛行場のアクセス性の向上（直通バスの増便、JR中央線方面からのバス路線開設、第一駐車場の拡張） • 利便施設がない（携帯電話の充電用電源、お土産が購入できる売店、飲食店） • 最近、機材事情の欠航が多い。 • 欠航・遅延の案内が航空会社職員の地声。拡声器や放送設備を使って案内いただきたい。 • 最終便の時刻の繰り下げ
2. 調布飛行場を整備する際に実現してほしいと思うもの/こと	<ul style="list-style-type: none"> • アクセス性の向上 • 飛行場利用者の送迎用一時駐車スペース（30分ほど無料で止められると良い） • ターミナル内に飲食店やコンビニ、土産物店が入ること • コワーキングスペース • ラウンジ • 島しょ以外への航空路線の拡充（例えば伊豆方面） • 小型機用飛行場としてPRするイベントの開催

※ 回答件数16件（回答者属性：帰省利用客38%、ビジネス利用客：31%、観光利用客31%）

インタビュー等内容のまとめ (8/8)

- No. 5 その他 ; 5-1 東京都島しょ振興公社、5-2 庁内関係部局
5-3 周辺商業施設事業者・周辺事業者等

※本日 (1/28) 時点で、実施中

第3回 (3月開催予定) にて、回答内容の詳細を資料にまとめ、提示予定

3. 全体の意見まとめ

全体の意見のまとめ

分類	印象	期待する役割	改善点・要望事項 (ハード施策)	改善点・要望事項 (ソフト施策)
地元自治体	<ul style="list-style-type: none"> 安全面に懸念 地域の理解・協力が必須 離島便をはじめ、緊急活動、航空測量など、地域航空の拠点 	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策の強化 周辺地域との共生 島しょ及び立地地域の活性化 広域的な防災拠点 	<ul style="list-style-type: none"> 管制塔の機能強化（強靱化） 防災拠点機能強化（災害対応用に地元市が利用可能な倉庫等の設置など） 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・騒音対策の徹底 市民の交流・地域活性化のためのイベント開催
周辺住民			(意見聴取中)	
空港管理・運用者	-	<ul style="list-style-type: none"> 安全性の向上 地域へ親しみのある空間 	<ul style="list-style-type: none"> 管制施設の計画的な更新と機能強化（見通しの確保、仮眠室等の設置） 安全設備の設置（格納庫） 利用者利便施設（コンビニ、物産販売等） 	<ul style="list-style-type: none"> 交通利便性の向上（路線バス、駐車場の充実）
空港利用者 (事業者等)	<ul style="list-style-type: none"> 安全配慮が特に必要な空港 過去の経緯から運用に制限がある 	<ul style="list-style-type: none"> 地域航空の拠点 離島航空路線の拠点 自家用機の使用 	<ul style="list-style-type: none"> 災害に備えた食料・燃料の備蓄強化 安全性向上に向けた事業用機向け格納庫整備 定期便運航事業者の執務スペース拡大 利用者利便施設（ATM、飲食、物販） 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・騒音対策のための離陸滑走の延長運用 運用時間の制限緩和 交通利便性の向上（路線バス、駐車場の充実） 航空機使用事業者の事業内容展示
空港利用者 (定期利用者)	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 利用者利便施設（飲食、物販、コワーキングスペース） 	<ul style="list-style-type: none"> 交通利便性の向上 飛行場のPRイベント開催 離島以外への路線拡充
その他			(意見聴取中)	